

ここでは、当館のコレクションを代表する国内外の名品を選びすぐって紹介します。海外作家では、不自然な影や遠近法を使って不安と謎に満ちた作品を制作したジョルジオ・デ・キリコ、20世紀最大の巨匠パブロ・ピカソ、魔術的なイメージを展開したシュルレアリスムの作家クルト・セリグマンの作品などを展示します。

国内作家では、戦後日本の抽象絵画を代表する画家の一人である難波田龍起や、青を基調とした抽象画で知られる佐野ぬいなどの作品を紹介します。

また、作品に描かれた人物の表現に注目した特集展示も行います。美術史に名を残す著名な作家たちによる名品の数々をご堪能ください。

■展示作品リスト

No.	作家名	生没年	作品名	制作年	大きさ(cm)	技法
1	ジャン・アルプ	1886～1966	たがをはめ直された太陽	1966	37.5×23.2	木版
2	ジャン・アルプ	1886～1966	たがをはめ直された太陽	1966	34.8×34.2	木版
3	ジョルジオ・デ・キリコ	1888～1978	イタリア広場・アリアドネーの目覚め	1970年代	71.4×107.0	油彩
4	パブロ・ピカソ	1881～1973	肘かけ椅子のベルベット帽の女と鳩	1915-16	81.7×66.0	油彩
5	クルト・セリグマン	1900～1962	バルコニーⅢ（集会）	1958	127.5×142.3	油彩
6	利根山 光人	1921～1994	交響試作	1954（昭和29）	89.8×130.3	油彩
7	難波田 龍起	1905～1997	埴輪について	1943（昭和18）	72.8×90.9	油彩
8	菅井 汲	1919～1996	N0.174	1956（昭和31）	116.6×100.4	油彩
9	佐野 ぬい	1932～2023	青と余白の祝日	2007（平成19）	162.0×130.5	油彩
10	柄澤 齊	1950～	肖像XXXXVII エドワルド・ムンク	1986（昭和61）	15.0×21.3	木口木版
11	パブロ・ピカソ	1881～1973	アルチュール・ランボー	1960	29.2×24.0	リトグラフ
12	小磯 良平	1903～1988	椅子に座る女	不明	52.8×43.6	リトグラフ
13	絹谷 幸二	1943～2025	ヴェネツィア回想・HIROMI	1982（昭和57）	41.5×33.5	リトグラフ
14	児島 虎次郎	1881～1929	少女像	不明	81.1×65.4	油彩
15	森 芳雄	1908～1997	少年	1938（昭和13）	41.1×31.7	油彩
16	麻生 三郎	1913～2000	母子	1954（昭和29）	91.0×65.2	油彩
17	顰嘔	1931～	悲劇よりもより悲痛なるものの静寂 B	1953（昭和28）	91.5×72.3	油彩
18	アンドレ・マッソン	1896～1987	庭師	1930	100.0×73.0	油彩
19	フランシス・ピカビア	1879～1953	イオ	1928-29	115.0×88.0	油彩
20	ジョルジュ・ルオー	1871～1958	ピエロ	1938頃	52.5×34.5	油彩